

取組テーマ	取組目標	具体的な活動内容		担当者	活動主体	取り組んだこと、その実績	1年を振り返って
植物	植物の育成を通じて自然を大切に育てる心を育てる。	1	プランターによる草花の栽培。	緑化委員会	緑化委員会	5・6年生の委員会活動を中心にプランターの草花を栽培することができた。自分たちの活動に積極的に取り組んだ。	【取組の評価】 <input type="checkbox"/> 達成できた <input checked="" type="checkbox"/> ほぼ達成した <input type="checkbox"/> 達成できなかった 【理由】 子ども達が自分たちの仕事にしっかりと取り組む姿が見られたため。 【今後の課題】 教師から提示された内容以上に、自分たちから進んで活動できるとより望ましい。 【次年度への引継ぎ事項】 入学式や卒業式のため、さらには学校を自然豊かに彩るために活動に取り組めるとよい。
省エネルギーの推進	省エネルギー活動を実施	1	移動教室の時に電気・クーラーをしっかりと消す。	各クラス担任	全学年	より過ごしやすい教室環境のために空調設備を利用した。	【取組の評価】 <input type="checkbox"/> 達成できた <input checked="" type="checkbox"/> ほぼ達成した <input type="checkbox"/> 達成できなかった 【理由】 どのクラスも節電を意識し、活動に取り組めたため。 【今後の課題】 空調設備のリモコンは担任保管となっているため、子ども達が自分たちで教室環境を変化させにくい。 【次年度への引継ぎ事項】 特になし
		2	クーラーと扇風機を一緒に使い、教室の空気の循環を促す。	各クラス担任	全学年		
ごみの削減	ごみの分別・リサイクル活動等を推進し、ゴミの量を減らす。	1	給食で出たごみをしっかりと分別する。	各クラス担任	全学年	日々の給食指導の中で、校内である程度ルールを統一した形で実施することができた。 身近な海をキーワードに、それぞれのクラスが自分たちにできることを考え、行動しました。実際に海に調査に行き現状把握をし、できることを話し合いました。ポスターを制作し、地域の店舗などに掲示の依頼を自ら行ったり、世界の海について調べたりと、各組の特色ある取り組みが行われた。	【取組の評価】 <input checked="" type="checkbox"/> 達成できた <input type="checkbox"/> ほぼ達成した <input type="checkbox"/> 達成できなかった 【理由】 ポスターを作製・掲示したり、調べて感じたことをまとめて発表したりし、具体的な形で成果を残せた。 【今後の課題】 具体的な取り組みの自己評価や効果確認が弱かったので、今後は、評価と改善も見据えた計画を立てていきたい。 【次年度への引継ぎ事項】 特になし
		2	燃えるゴミ、プラごみを分別する。	各クラス担任	全学年		
		3	再利用の紙を使用する。	各クラス担任	全学年		
		4	海を通じて私たちにできることを考える	4年生担任	4年生		

●写真等の記録:活動や発表の風景等取組の記録を、必要に応じて添付してください。写真等の下に、キャプションをご記入ください。個人情報の取り扱いにご注意ください。



海で集めたマイクロプラスチックを色分けしています。細かくて根気のいる作業です。



マイクロプラスチックを使ってアートポスターを作っています。



海の環境について調べています。自分たちの身近にある海の環境を少しでもよくしたいと願っています。



多くの人に海の環境について興味をもってほしいです。



調べたことをもとにポスターを作りました。多くの人に環境について知ってほしいと思っています。市役所やバス会社に電話をして掲示場所の提供のお願いもしました。

●学校長(推進責任者)によるコメント

【学校長名】

柴田 貴行

【今後の方向性について】

今年度は、各学年ともに学習や発達段階に応じた取り組みを実施した。なかでも4年生は、海の環境に焦点をあてて取り組んだ。実際に、学校そばの海岸に行き、漂流物を調べたり、プラスチックを使用してアートポスターや環境保護を伝えるポスターを作成したりした。その成果は茅ヶ崎市役所本庁舎や、コミュニティバスえぼし号車内、JR 茅ヶ崎駅等に掲示させていただいた。また、活動風景の動画を茅ヶ崎市役所や近隣の大型店舗で流していただき、小学生が行える家族から市民に至るまでのエコ活動啓発の機会とさせていただいた。

来年度も身近な学校生活・家庭生活を基本に、エコにかかわる活動を児童自身が考え取り組む機会を設定していきたい。